

# ひろば大代

NO.211

大代公民館



## 「丑年のこと」

公民館長 市原仁郎

今年は十二支の丑(うし)年に当ります。牛は平和をもたらす動物と言われますが、丑年は何故か激動の年が多い様です。

戦前、思想、結社の自由を禁止し、民主主義、自由主義、共産主義運動を弾圧した最悪の法律と言われた治安維持法の公布……一九二五年

昭和十二年七月七日、蘆溝橋事件を契機として我が国が中国に侵略を企てた日中戦争の始まり……一九三七年  
オイルショック……一九七三年  
日航機墜落事故……一九八五年

さて、今年はどうなる年になるでしょうか。牛乳をたくさん飲んでカルシウム分を摂取し、激動に負けない様に頑張らしましょう。

## 「牛年生まれの僕の抱負」

四日市 谷口将人

僕の今年の抱負は二つあります。

一つは勉強を頑張ることです。今年小学校を卒業して、中学校に入学します。中学校という新しい所で、他の人におくれをとらないようにしていきたいです。

二つ目は、運動を頑張ることです。部活をやって体をきたえたいです。そして自分がどれだけの事ができるのかも知りたいと思います。  
この二つの勉強と運動の両立は難しいけれど、その難しいところを頑張ってみたいと思います。

## 「新年に思う」

四日市 竹島修



昨年を振り返ると、右原からここ四日市自治会へ移り、新しい事ばかりで

慣れるのに懸命であったという間に過ぎたように思います。自治会の皆さんに和やかに迎え入れていただきうれしく思いました。

何がどうという訳ではないのですが年末から新年という気分的に、引き締まるというか改まる気がします。

今年の年明けは、初めて参加した元旦マラソンで健康的な年明けとなりました。幸い、初日の出も見ることができ今年一年良い年となる様な気がしています。

早いもので○回目の干支である丑年を迎え今年一年充実した年になればと思います。思うばかりでなく積極的に自分を見つめ直し、新たな可能性を見だし色々挑戦していきたいと思えます。

目標を立て、それを実行するという方法もありますが、言及しないほうが無難ではないかと……

何はともあれ健康が一番ですからあまり高いところを見ないで頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

皆さんも健康で充実した一年をお過ごしください。

「丑年に思う」

植松 窪田 志

年賀が終わり、昨年以上要求される  
老いとの闘いを心した頃、次々出る官  
僚の汚職と政治腐敗には唖然としまし  
た。高齢に鞭打ち、或は病身であるの  
に尚美しく生きようと一生懸命の方々  
があるのに、庶民には夢の様な金が政  
治にまつわりつき怒りを感じます。

過疎と高齢の各地では助け合う以外  
に生き延びる道がないのではと、多く  
の方が無償の活動に参加、テレビでも  
ボランティアで重油汚染の除去に参加  
し、命を落とされた先生の尊い姿が伝  
えられました。

この一方で行政を仕事にする人が十  
分な手当を受け、大きな赤字を知りな  
がら税金での官々接待、プライベート  
を理由に情報開示が押さえられ、内容  
が明らかにされない県はまだ多く、島  
根県もその一つ、公金への感覚麻痺に  
驚きます。高等教育を受けた立派な方  
ばかりですが、知識が豊富なだけで人  
格倫理観には欠如があるのでしよう。

国立大田病院調査検討委員会の答申  
が（国立廃止）厚生省の天下り官僚の  
一部の手で作られた事は知っておくべ  
きです。

こうした動きの中で新春心暖まるも  
のにも接しました。

大きな目標の「みつまた」を作る会  
三中の地域交流クラブの活動や、年末  
ですが小学生の敬老訪問がありました。  
私の所にも五名訪ねてくれてなごや  
かな一時を過ごし、自分にも同じ時代  
があったと振り返り、悪い事をしても  
子供のやった事として耐え、許し、諭  
して頂いた故人のある事を偲びました。  
成長の過程に宿る教えを、どの様に  
受け止め教訓とするかは大切な事だと  
思います。

以前人權学習の会で「考えれば考え  
る程わからなくなりませう」と発言され  
た御婦人があり、至んだ社会を一生懸  
命生きようと努力なさる姿に触れた事  
があります。又あるお寺では実践に表  
付けられた発言「信心の社会性」とい  
う立派な言葉を初めて耳にしました。  
懐疑的で疑問との取り組みを避ける  
事なく議論実践を通して真実を追求し

ようとする時、姿勢に誤りがなければ  
光りに触れる機会があると思うこの頃  
です。

「消防出初式」

四日市 竹本 謙

平成九年度の消防出初式が一月九日  
午前九時より大田小学校校庭で行われ  
ました。

当日は寒風の吹くみぞれまじりの雨  
の中であり、作業服もぬれて下までと  
おる中で式典も進み、団長訓示、通常  
点検、表彰、分列行進、一斉放水を行  
って終わりました。当日表彰を受けら  
れた団員は次の通りです。（敬称略）

島根県知事表彰

永年勤続功労章

島根県消防協会長表彰

勤続章

高村 貢

笠井節夫

団長表彰

優良消防団員

井谷英美

森 守

山口幸治

山口好夫

藤井 裕



又大代町で昨年発生した火災は三件でした。二月三日、飯谷地内で家屋ボヤ火災。三月十四日、山田地内と三月二十日、上市地内で草焼きからの出火等、いずれも大事にならず被害も少額で済みました。

「便利さに慣れて忘れる火のこわさ」  
 本年こそ一件の災害もない大代町にしたいものです。皆さんの協力をお願い致します。

又昨年十二月二十六日救助用スノーボードが入りました。一月の連合自治会で収納場所も決定していただき、一班の格納庫（上市正法寺前）へ置く事に成りました。二月の幹部会で救急隊編成も行い、出勤体制作りをしようと思っております。

昨年十二月より工事を進めていただいております。飯谷地内の防火水槽も一月二十九日水槽に水を入れて完成しました。立派な水槽が出来ましたがこの水槽を使う事の無い様に火の用心をお願い致します。



みつまた栽培グループ動き出す！

去る一月十二日（日）公民館で「第二回みつまた栽培講習会」が開催され県職員三名と地元民他十六名が参加した。

この会は、正式名称を「一万円札の会」と言い、事務局は県大田農業改良普及センター内にあり、会長は藤井房子さん、副会長は波根の山崎俊朗さん  
 三月中には二万三千本の苗が来るので、これから平、山田、椿、柿田、下市、八反田の各自治会で生産にかかり出来たものは大蔵省印刷局の出雲出張所が買い上げる事になっている。

この日は井田のみつまた栽培地を視察、一月二十七日、鎌川郡佐田町へ先進地視察に行き研修した。  
 この様な活性化事業の成功を期待する。

―俳句―  
 あすなろ会

大田市 原田萬里  
 山眠る色はベージュの遠霞

元朝や病室の窓々明かし

下谷 尾崎三枝子

曾孫のよちよち歩き初笑ひ

打ち揃ひ親子四人や松の内

下市 渡 あやこ

牛の目の笑っておりぬ孫の賀状

七種の香り豊かに膳に満つ

柿田 横手いちえ

健やかに家族揃ふて祝箸

気がつけば早ひび割れの鏡餅

八反田 森 信子

蛇口より若水受けて厨事

椿 花田時子

職離れ和服姿や初鏡

手造りの野菜煮しめや去年今年

牛の背に似し古里の山眠る

下山 今田文字

山眠る郷に学び舎出来る音

風上げを帰省の親子伸び伸びと

椿 柿丸寿枝

ささやかなこととて倅今朝の音

声変りせし孫よりの年賀の辞

―一般の部―

本郷 二又ゆきえ  
 真昼とき草刈る前を狸出す



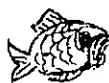
上市 後藤マサエ  
猿の群れ小雪舞ふ畦下谷へ

大代駐在所 岡田昭夫

鬮汁にのばす手先の好奇心

大代郵便局 渡 剛

鬮鍋を囲みし笑顔は湯気の先



「旬を求めて」

関西高山会会長 田辺正義

料理研究家

その五「タイ」

魚の大好きな日本人にとって、一番のご馳走はタイです。

「芽出たい」という縁起につながることから、おめでたいお祝いどきに登場する魚の王者です。ところがヨーロッパでは一転してタイは不吉な魚とされています。食欲に餌をあさるタイは沈没船の死者の腐肉までくらうと、忌み嫌われた時代もあったそうです。確かに腹を割くと多くの小魚、エビ、カニなどが入っているため臭く、忌避される原因だったのでしょう。しかし、こうした雑食性はタイの肉

の味を上げ、なんでも食らいつく強靱なあごは適度な運動が幸いして、類の肉はタイの中でももっともおいしいところ。昔のお殿様は類だけ食べ、あとは家来に下げたと伝えられている程です。

タイは日本海いたる所でとれる困民魚です。なかでも本場中の本場が瀬戸内海。特に淡路島から二十分ほどの小さな島、沼島はタイの名産地で、寒さを嫌うタイはこの沼島で越冬し、春の桜の季節になると、産卵のために瀬戸内海に周遊してきます。

現在、タイは養殖が盛んに行われ、天然タイとは格別な価格の差があります。また網で取るタイと、一本釣りで釣り上げるタイとも価値が半減するほどです。

さてタイは身の部分は刺身にして、類の肉のついた頭を塩焼き、酒蒸しでボンズにつける食べ方、また荒煮でいただく料理、数々ありますが類の肉ほど賞味でき、タイのおいしさを再確認していただけるでしょう。

タイは脂肪の少ないヘルシーな魚です。その分酵素力が弱く、時間がたつ

てもあまり味が変わらない特長があります。

ですから、お料理屋でタイの量をもてあましたら、遠慮なくお持ち帰りになるとよいでしょう。電子レンジでほんの一瞬温めるだけで、再び美味しさが味わえます。

二月の行事予定

◆4日(火) 編集委員会

◆9日(日) あすなろ句会

◆14日(金) 西部ブロック同和研修会

◆16日(日) 町民卓球大会

◆16日(日) 福祉弁当

◆19日(水) J A 稲作講習会(一時半)

◆20日(木) 西部ブロック民生研修会

◆22日(土) 連合自治会

◆25日(火) 農林課転作会議

◆28日(金) 出張確定申告相談

公民館で午前九時～午後四時迄

川上 山下正判様より

植松 岡田勝三様より

香典返しに替え金一封の御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。

◎社協大代支部から